いもりの里2011:井守も棲める谷津田・里山の復元と維持管理ネットワークの構築

関東平野に典型的なある荒廃した谷津田・里山(取手市の耕作放棄地)を舞台に、地域住民と行政、学術サイドが一体となって、アカハライモリ(絶滅が心配 される日本固有の水生動物)も棲める上質の自然環境を復元する取り組みを通じて、生命環境教育・農業体験・地域産業振興活動などの様々な総合プログラム を展開する。これにより、農村・都市一体型の維持管理ネットワークを構築し、ここを「いもりの里」(地域の宝/サンクチュアリ)として次世代へ継承して いくとともに、国際的イモリ・ストックセンターとして世界に発信していく。



ことで将来に渡って持続可能な組織にしていかなければなりませ |ん。現在、『「いもりの里」をモデル拠点とした谷津田・里山の||

復元・維持管理ネットワークの実践展開』が、平成24年度・筑波

大学社会貢献プロジェクト(代表:丸尾文昭 生命環境系)とし て動いています。魅力的なイベントがすでに盛り沢山に企画され

ています。ホームページをご覧になって、是非、皆さまも参加し

てみてください(http://imori-net.org/)。

幼体~成体の生存には十分

カエル(オタマジャクシ)やドジョウ が頻繁に見られる

地下水位の回復? 十分な水量で循環が可能になった

地下水量の低下による水質悪化と水温上昇の懸念

井戸水の供給でも足らない

カエル (オタマジャクシ) やドジョウ

部・幼生の生存環境の工夫が必要 まずは、ザリガニ駆除